

(十丁ウゝ十一丁オ)

- ① 松竹まつたけのはやしを見れば、万事ばんじよろしく大吉なり、
- ② くだもの木実きみのると見れば、子をまふけるしるしにて大いによし、
- ③ くりをくふとミれば、人とわかれはなるゝ事ありてあしく、つゝしむべし、
- ④ まんぢうを見てくわざれば、大いによし、あくまたゝる事なくえきれいをうけず、
- ⑤ まんぢうをくふとミれば、あしく、又くだものをくふと見るも、あしく、病人ハ別してあしく、本ぶくおぼつかなし、
- ⑥ なしをくふと見れば、きんぐゝのそんしつあり、こゝろへべし、
- ⑦ はまぐりを得えたると見れば、子をまふける事あり、
- ⑧ ほらがいをミれば、たちまちもめごと出来ておふいにあしく、
- ⑨ 亀をミれば、たからを得る事あり、わけておとこに大吉事なるべし、
- ⑩ 塩しほ・酒さけ・しやう油ゆ・すなどをのむとミれば、万よろづニひやうしよく利りとくを得る吉事あり、
- ⑪ 乳汁ちじをのむとミれば、大いにさいわいありて万事ばんじニよし、
- ⑫ もちをくふとミれば、おもふことミなとゝのひておふいによし、
- ⑬ だんごをくふとミれば、くぜつすミておふいによし、
- ⑭ ゆミと矢とをとりそへもつと見れば、さいわいありて立しんするなり、
- ⑮ ゆミを引てつるきれるとミれば、大いなるあくじしやうずるなり、神仏をいのるべし、

①⑥ われたにん 我他人をゆミにていとミれば、わが身ゑん方へおもむくしるし  
なり、

①⑦ 他人われをいとミれば、ゑんほうより人きたると知るべし、

①⑧ じゆもく 樹木よわるとミれば、わがいへ安全あんぜんならず、つゝしむべし、

①⑨ じゆもく 樹木わかいへにたをれおつるとミれば、さいわいある吉さうなり、